

<目指す生徒像> 自ら学び 思いやりのある たくましく生きる生徒



帯広市立帯広第五中学校
学校だより

純 剛

No.20 令和5年3月15日
校長 高橋 謙

安心・安全を守り 認め合い 支え合い 高め合う学校 <目指す学校像>



第64回卒業生のみなさん 卒業おめでとう！ ～自分の「道」を一步ずつ切り拓いて～

先週から、校内は、3年生の卒業をお祝いする雰囲気一色。その中でも、巣立つ卒業生、見送る在校生・教職員の双方から、淋しさが見え隠れしていました。

今年度の卒業式は、平成30年度・第60回以来、4年振りに、卒業生、保護者・ご家族、ご来賓、在校生、教職員が一堂に会して挙行できることになりました。

そのため、式の練習等に時間を要するところですが、何よりも3年生の思い出作りの時間を優先。連日、教室や体育館、廊下に楽しそうな声が響いていました。



=図書室前=

祝卒業

13日(月)には4年振りに「同窓会入会式」を行い、同窓会長様(第10回卒業生)から、新入会員となる3年生に、饒(はなむけ)のお言葉をいただきました。ご自身が、今でも中学校時代の友達とつながりがあることや、定年退職されてから新たな道を歩まれていることを交えながら、「失敗を恐れず、自分がやってみたいと思ったことに、挑戦・TRYしてほしい。」「私達は一人では生きていけない。苦労・失敗した時は、友達が支えてくれる。」と温かくも力強く、新会員の背中を押してくださいました。



<第64期 同窓会幹事>

☆各学級から1名ずつ選出されています。

新入会員代表が、お礼と決意の言葉を堂々と発表。初々しさに加えて、頼もしさを感じられました。第64回卒業生の前途は洋々ですね！

=体育館前=

121名の卒業生のみなさん、先日お話しした「正義と愛と感謝」を胸に、新しい道を1歩ずつ着実に切り拓いてください。

在校生、教職員一同、みなさんの今後の活躍をお祈りしています！



What's up, 五中?

3年生のみなさん、これからも様々なことに挑戦し、持ち味を伸ばしてくださいね！
1・2年生も先輩の背中を追いかけよう！

=第25回 全十勝児童・生徒俳句大会=



☆中屋吟月 選

佳作

冬の朝息が見えては消えていく

☆ 奨励賞

登下校マフラーしてても赤いほほ

☆ 佳作

コンサート観客は皆かぼちゃである

☆ 佳作

水彩の空に広がる照紅葉

☆ 奨励賞

エゾリスが衣替えしてでかい耳

それぞれに、情景が
思い浮かびますね。

=3年生の保護者の皆様へ=

3年間、本校の教育活動にご理解ご協力くださいましたことに、心より感謝申し上げます。教職員一同、お子様の今後ますますのご多幸・ご活躍を祈念しております。

今後とも、様々なお立場で、五中生を見守り、お力添えをくださいましたら、幸いです。



=保健室前=